

富山県 中央植物園だより



ラクウショウ *Taxodium distichum* (ヒノキ科)

湿地に生え、スギに似ることから、別名ヌマスギともいいます。湿地は土の中の酸素が乏しいため、空気中から酸素を取り入れるための気根が木の周りにたくさん生え、不思議な光景を作り出します。

第 23 回私の植物写真展 「ボス」 撮影 / 若林 繁さん

Report イベント報告「第 54 回富山県おもと展」「クリスマスフェア」

Topic 植物園裏話「手作りスズメバチトラップ」

News 園内ニュース「スノーバナナ開花」

Events 今後の注目イベント「第 9 回新春カトレヤ展」「第 18 回雪割草富山県大会」

Note 園内さんぽ「静かな殺し屋」

Report イベント報告

第 54 回富山県おもと展

10 月 22 日（金）～ 24 日（日）に、日本おもと協会富山県支部との共催で、おもと展を開催しました。サンライトホールには美しく彩色された鉢に植え込まれたおもと 200 点あまりが並びました。おもとの観賞ポイントは芸（葉の形の変化）と柄（葉に現れる白や黄色の模様）ですが、それぞれの芸や柄には独特の



美しい鉢に植えられたおもとの数々

呼び名があり、名前からはイメージしにくいものも多くあります。そこで、今回は柄のひとつである「千代田斑（ちよだふ）」の品種を集め、どのような柄なのかを紹介する展示を設けました。同じ柄でも葉の大きさや芸との組み合わせで全く印象が異なる株が並び、おもとの奥深さを感じられる展示となりました。



千代田斑の品種を集めた展示

クリスマスフェア

12 月 4 日（土）～ 5 日（日）にクリスマスフェアを開催しました。今年のメイン展示は約 200 鉢のポインセチアを使った「ポインセチアの大谷」。ステージ両側を壁のように赤いポインセチアで埋め尽くしました。真ん中の植物園サンタと一緒にパシャリ、とても華やかな写真映えスポットになりました。



メイン展示「ポインセチアの大谷」

フェア 2 日目はお天気にも恵まれ、1,400 人あまりの方にお越しいただきました。珍しい野菜や洋梨、手作りジャムなどのお買い物、タイルを使ったフォトフレーム作りや、園内で採れた木の実などを使ったリース作り体験、クイズラリーなど、手作りの温もりを感じられる植物園のクリスマスフェアを思い思いに楽しんでおられました。



植物園の手作りクリスマスグッズも

Topic 植物園裏話

手作りスズメバチトラップ

植物園を散策していると、時折木の枝からペットボトルがつり下がっています。中を覗いてみて、びっくりされた方も多いのではないのでしょうか。そう、このペットボトルはスズメバチを捕獲するためのトラップなのです。

植物園では、5 月の連休頃からスズメバチが飛び始めます。コガタスズメバチ、モンズズメバチをはじめ、体サイズが大きくどう猛なオオスズメバチも生息しており、数も多いので放っておくわけにはいきません。そこで、数年前から屋外展示園に蜂蜜を用いた手作りスズメバチトラップを設置することにしました。

ペットボトルの中の黄色い液体は、蜂蜜を水で薄めたものです。これを屋外に放置しておくことで、自然と蜂蜜が発酵し、スズメバチを誘引する魅力的な香りを放ちます（人が嗅ぐと臭いのですが…）。中に入ったハチは、羽がぬれたり蜂蜜を飲んで体が重くなったりすることで、飛んで逃げることが

難しくなる、という仕組みです。

ハチトラップの良いところは、放置しておくだけで長期的にハチを仕留めることができる点です。また、女王バチが飛び始める 5 月からトラップを設置することで、夏以降に大きな巣を作られるのを防ぐ効果が期待できます。去年はこのトラップで、5～11 月の間に 600 匹以上のスズメバチを捕獲することができました。

もちろん、トラップで捕獲しきれないスズメバチもいるかもしれませんが、基本的にこちらから何もしなければスズメバチは襲ってきません。もし遭遇しても、慌てずゆっくりその場から離れるようにして下さいね。

（和久井 彬実）



手作りトラップにかかったスズメバチ

News 園内ニュース

スノーバナナ (*Ensete glaucum*) 開花

スノーバナナとの出会いは2006年秋、中国雲南省で野外調査に向かう車窓からでした。同じバショウ科のバナナと見た目がよく似ていますが、別属の植物で、当時その巨大な花序にとっても驚きました。スノーバナナは名前のとおり、この仲間では例外的に耐寒性が高く、中国南部から東南アジアやニューギニア、ヒマラヤにかけて分布します。

開花した様子をご覧いただきたいと思い、3年前に種子を入手して発芽を試みました。今年の5月には高さ1mほどになったため、直径1.1mの大きな布製の鉢に沢山の肥料を入れて植え込みました。すると急激に成長し、9月には高さ約

6mに達して開花が始まり、今でも順次開花しながらゆっくりと花序を伸ばしています。スノーバナナをはじめとしたエンセテの仲間は、バナナと違って株元から子株(吸芽)を出しませんから、この個体はいずれ枯れてしまいます。しかし、大きな苞(芽やつぼみをおおう葉で、写真ではうろこ状に重なっている部分)に隠れてバナナのような果実がしっかりと実っているようですから、数年後にはまたお目にかけられるかもしれません。



スノーバナナの花序

Events 今後の注目イベント

第9回新春カトレヤ展

1月7日(金)～10日(月・祝)

カトレヤの原種、カトレヤ・ラビアータの和名「ヒノデラン」にちなみ、県内の愛好家団体との共催で行う新春カトレヤ展も今年で9回目。特別展示「オールドカトレヤの功績」では、「オールドカトレヤ」と呼ばれる戦前の品種から、現代の優良品種に至る交配育種の歴史を取り上げます。現代ほど栽培育種の技術が進んでいなかった時代に作出された銘花から、先人達がどのようなカトレヤを理想として育種を行ってきたのかを垣間見られます。ランの即売や



カトレヤ アイリッシュフィニー
'スプリング バウンティ'

栽培講習会も行います。

第18回雪割草富山県大会

3月11日(金)～13日(日)

早春に雪が融けるとすぐに咲き始める「雪割草」は、キンポウゲ科ミスミソウやオオミスミソウなどの園芸名です。山地の落葉樹林に生育し、野生でも花の色が白、ピンクなどバラエティに富む性質を利用して交配が行われ、様々な花色、花形の園芸品種が作られてきました。植物園では、富山雪割草の会会員が丹精込めて育て上げた作品約150点を展示いたします。栽培講習会や苗の販売もあります。春を告げる雪割草の世界をどうぞお楽しみください。



色も形も様々な雪割草の花

Note 園内さんぽ

静かな殺し屋



夏の終わり、青い実をつけたサワフタギの枝にアブラゼミがとまっていました。近づいても逃げないのでよく見てみると、体のあちこちに白い綿のようなものが。綿の正体はボーベリア菌という、生きた昆虫に寄生する菌です。孢子(菌のタネのようなもの)は空气中を漂い、昆虫に付着すると発

芽します。その後、体中に張り巡らされた菌糸により、知らず知らずのうちに体液を吸い尽くされた虫は、ミイラ化してお亡くなり…。

昆虫にとっては恐ろしい菌ですが、私たちにとっては役立つ菌でもあります。農業では、果樹などを加害するカミキリムシを防除するため、特定のカミキリムシだけに感染するボーベリア菌が選抜され、化学農薬よりも環境に優しい防除方法として活用されています。



ボーベリア菌が付いたりボン触れると感染する

Event Schedule

企画展

1/7 (金) → 10 (月・祝)	第9回新春カトレヤ展 会場：サンライトホール
1/14 (金) → 2/23 (水・祝)	植物園研究発表展 会場：サンライトホール
1/14 (金) → 2/23 (水・祝)	私の植物写真展 会場：サンライトホール
2/25 (金) → 27 (日)	第9回クリスマスローズ展 会場：サンライトホール
3/4 (金) → 6 (日)	第50回富山県蘭まつり大会 会場：サンライトホール ドリアスホール
3/11 (金) → 13 (日)	第18回雪割草富山県大会 会場：サンライトホール

月例行事

植物ガイド

第1, 2, 4日曜日：ボランティアと歩く植物園
第3日曜日：園長と歩く植物園
13:30～14:30
集合場所：サンライトホール

講演会・講習会・観察会

1/30 (日)	講演会「植物園研究発表会」 会場：サンライトホール 13:00～16:00
2/26 (土)・27 (日)	栽培講習会 「クリスマスローズの栽培と管理」 会場：ドリアスホール 14:00～15:30
3/5 (土)・6 (日)	栽培講習会「ランの栽培と管理」 会場：管理研修棟 研修室 10:30～12:00, 14:00～15:30
3/12 (土)・13 (日)	栽培講習会「雪割草の栽培と管理」 会場：ドリアスホール 14:00～15:30

※新型コロナウイルスの感染状況によって開催内容を変更する場合があります。
※イベント参加には入園料が必要です。高校生以下・70歳以上無料。

Information

入園案内

[開園時間] 2月～10月 9:00～17:00 (入園は16:30まで)
11月～1月 9:00～16:30 (入園は16:00まで)

[休園日] 毎週木曜日

4月第1, 2とGW、お盆、祝日の場合は開園
年末年始 (12月28日～1月4日)

[入園料] 大人 500円 / 団体 (20名以上) 400円
冬期 (12月～2月) ー 大人 300円 / 団体 240円
年間パスポート (購入日より1年間有効) 2,100円
高校生以下・70歳以上は通年無料

[交通案内]

バス：富山地铁バス JR 富山駅から「ファボーレ経由萩の島循環」または「ファボーレ経由速星行き (休日のみ)」に乗車し、「中央植物園口」下車、徒歩約15分

車：富山市中心部より約15分

北陸自動車道富山ICより約15分

JR 速星駅より約8分

友の会 会員募集

[特典]

- ①年間パスポート発行。
- ②会員限定行事に参加できます。
- ③「友の会会報」と「植物園だより」を年4回お届けします。
- ④開花情報やイベント情報を直接メールでお届けします。
- ⑤友の会が発行する印刷物やグッズを割引価格で購入できます。
- ⑥特別展に先立つ内覧会など、優待入園ができます。
- ⑦4つある部会の活動に参加できます。

[会費] ※有効期限は入会から翌年3月31日まで。

一般会員 /2,500円 10～3月入会は1,500円

シルバー会員 /1,500円 (4月1日時点で70歳以上の方)

ジュニア会員 /500円 (4月1日時点で高校生以下の方)

賛助会員 /20,000円 (一口)

[入会のお申込み]

入園口で直接、もしくは専用郵便振替用紙にて郵便局でお手続きください。詳しくはホームページをご覧ください。

富山県中央植物園だより No.102

令和3(2021)年12月25日発行

編集・発行／富山県中央植物園

(指定管理者：公益財団法人 花と緑の銀行)

〒939-2713 富山市婦中町上轡田42 TEL 076-466-4187

<https://www.bgtym.org/>

